

2019 年 2 月 7 日

65 歳定年制を導入 ～多様な人材が活躍できる企業へ～



株式会社 P A L T A C（本社・大阪市 代表取締役社長 糟谷 誠一）は、働き方改革の一環として、本年 4 月 1 日から 65 歳定年制を導入いたします。

企業を取り巻く環境は、人口減少に伴う人手不足が深刻化する一方で、個人におきましては人生 100 年時代が到来し、仕事と生活とのかかわり方も変化・多様化してきているなか、年金支給年齢の引き上げなど高齢者の就労促進が重要な社会的課題の一つとなってきました。

当社社員の定年年齢は現在 60 歳（再雇用制度により希望者は 65 歳までの勤務が可能）となっておりますが、2019 年 4 月 1 日をもって定年年齢そのものを 65 歳に引き上げる人事制度変更を実施し、「65 歳定年制」に移行いたします。

65 歳まで安心して働ける職場環境を整えることにより、シニア人材が意欲的に活躍することで、その有する豊富な経験と高いスキルを業務に活かしていただけるものと考えております。

今後におきましても、若年層・シニア層にかかわらず、多様な人材が活躍できる企業基盤を構築しさらなる成長を目指してまいります。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

総 務 本 部・磯部（TEL 06-4793-1050）

経 営 企 画 室・嶋田（TEL 06-4793-1090）